



地球環境問題

地球環境問題への取り組みの考え方

地球環境問題に関する4つの個別課題(地球温暖化対応、生物多様性保全、海洋プラスチックゴミおよび水資源保全)を地球環境問題とし、それぞれについてUBEグループ統一の「取り組みの考え方」を策定しました。

UBEグループの地球環境問題への取り組みの基本的な考え方については、UBEグループウェブサイトの「地球環境問題」をご覧ください。

<https://www.ube-ind.co.jp/ube/jp/sustainability/rc/environment/issues.html>

地球環境問題に関する体制

地球環境問題に関する体制図をP17に掲載しています。

(1) 地球温暖化対応

● 温室効果ガスの削減

2021年度目標(2005年度比15%削減)は前倒しで達成しており、2030年度目標(2013年度比17%削減)を確実に達成するため、より一層の省エネ、廃棄物の利用拡大などに取り組んでいきます。

さらに、CO₂回収・利活用技術の開発に注力することで、サプライチェーン全体での温室効果ガス削減に貢献していきます。

● 環境負荷低減に貢献する新たな製品・技術の創出・拡大

2021年度までに売上高比率30%以上を確実に達成し、さらに2030年度までには50%以上を目指していきます。

(2) 生物多様性保全

● 生物多様性民間参画パートナーシップ

UBEは、一般社団法人日本経済団体連合会(経団連)が制定した「日本経団連生物多様性宣言」に賛同し、「生物多様性民間参画パートナーシップ」へ参加しています。

● 森林保護への取り組み

2019年度も山口県美祢農林水産事務所主催の「第12回水を守る森林づくり体験活動」にUBEグループの社員101名が参加し、森林の間伐や竹林伐採を行いました。

この活動は、山口県の厚東川水系利水企業の社員が水源地域において森林を整備し、森林が持つ保水力の維持に貢献するとともに、水と



「第12回水を守る森林づくり体験活動」

森林との結びつきを学習するイベントとして毎年行われています。

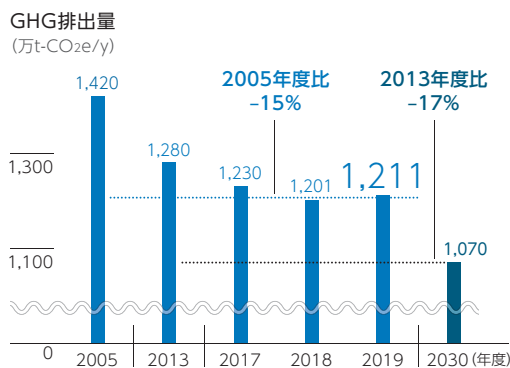
(3) 海洋プラスチックゴミ、水資源保全

廃プラスチックゴミをセメント製造用のエネルギー源に利用し、埋め立て処理されるプラスチックゴミの削減に貢献しています。また、工場周辺の産業道路の清掃活動を通して、プラスチックゴミの散逸防止および海洋への流失防止に貢献しています。

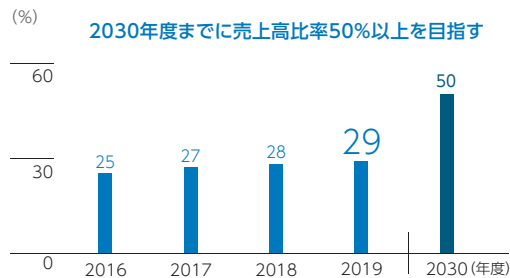
今後、水資源保全等を含めた活動の具体的な方針を検討していくことにしています。

温室効果ガス削減に向けた取り組み

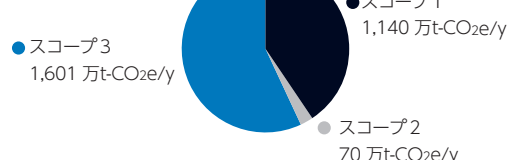
UBEグループGHG排出量削減目標の達成状況



環境負荷低減に貢献する製品・技術の創出・拡大の状況



スコープ別排出量 (2019年度実績)



UBEグループの地球環境問題への取り組みの基本的な考え方



GHG排出量

カンパニー別のGHG排出量については、「統合報告書 2020資料編(環境安全)」のP5に掲載しています。

